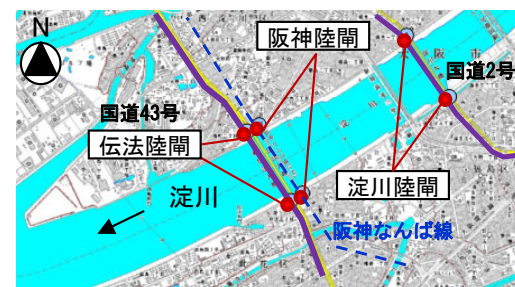


# 防潮鉄扉を閉鎖する操作訓練を実施しました。

R8. 7. 6

○淀川陸閘などの防潮鉄扉は、高潮や洪水から大都市圏を守る上で重要な河川管理施設の一つであり、平成30年9月の台風21号では、観測史上最高水位を記録した高潮から、大阪市内への越水を防ぐ役割を果たしました。  
○今後の台風接近時に備え、防潮鉄扉の点検とともに迅速かつ確実に操作できるように、関係機関協力の下、国道2号、43号などを通行止めしたうえで実際に防潮鉄扉を閉鎖する訓練を実施しました。引き続き適切な河川管理に努めて参ります。

- 実施日：令和8年7月4日(土) 22:30～5日(日)3:00 (交通規制：7月5日(日)1:00～2:30)
- 参加機関：近畿地方整備局(淀川河川事務所、大阪国道事務所、兵庫国道事務所)、大阪府、兵庫県、大阪市、尼崎市、大阪府警察本部、兵庫県警察本部、淀川右岸水防事務組合、淀川左岸水防事務組合、阪神電気鉄道株式会社、阪急電鉄株式会社等 28機関
- 参加者：約600名(水防団員含む) うち 淀川河川事務所職員 53名、大阪国道事務所職員 41名、兵庫国道事務所職員 27名



直轄 淀川河川事務所管理の6施設



淀川陸閘 閉操作作業中 1時10分  
(国道2号 淀川大橋左岸)



水防団による施設操作状況



参考：平成30年台風第21号  
上陸時の淀川大橋付近の状況



訓練前のミーティング  
(現地本部)



交通規制状況  
(国道2号野田阪神交差点)

【問合せ先】  
国土交通省 近畿地方整備局 淀川河川事務所 管理課  
〒573-1191 大阪府枚方市新町2-2-10 TEL 072-843-2861

